

【学校経営の基本方針】

- 日本国憲法、教育基本法、教育関係法令、学習指導要領、大分県教育委員会・中津教育事務所・中津市教育委員会の指導方針に基づく。
- 社会の要請、児童の実態、地域の実態、保護者の願い、学校の実情、学校の伝統、教職員の願いを踏まえ、組織的に「新しい時代に必要な資質・能力を育む学校教育」の確立をめざす。
- 人権尊重と平和社会実現の願いを基本に「一人ひとりを大切にする教育」の確立を目指す。

○子ども理解 ○学力保障 ○なかもづくり ○地域保護者との連携

【学校の教育目標】

不易	すすんで学び お互いを高め合う 心身ともに健康な小楠っ子の育成 (お) 思いやりのあるやさしい子 (ぐ) ぐんぐん伸びる元気な子 (す) すすんで学ぶ働く子
流行	ふるさとを愛し、笑顔あふれる未来を切り拓く小楠っ子の育成 ～「みんなが楽しい学校をみんなで創る」学校づくりを通して～

【具体的姿】

当事者意識が育つ・今日が楽しい、明日が待ち遠しい

【育成を目指す資質・能力】

自分で考え表現する力 キーワード…【主体性】・【多様性】・【創造性】
 ◇自分の考えを持ち伝える・責任ある行動をとる・思いやり、感謝の心をもつ
 ◇自他を大切にすること・対立やジレンマを調整できる・ともに挑戦できる
 ◇事実を正確に捉える・本当にそうかを問い納得解を得る・答えのない問いに挑む

【目指す子ども像】

生きて働く知識・技能の習得	思考力・判断力・表現力の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
「わかる・できる」が実感できる子ども	学びを楽しみ、自ら考え、自ら学ぶ(表現する)子ども	挑戦することができ、最後までやり抜き、他者と協働する子ども

【みんなでやる！絶対やる！徹底！チーム小楠！】

みんなでやること①	みんなでやること②	みんなでやること③
○わかる・できるの積み重ねによる知識・技能の習得	○みんな活躍授業で、自分の考えを持ち、表現する力の育成	○主体的、協働的な取り組みにより、よりよい生活をつくらうとする意欲・態度の涵養
目指すこと①	目指すこと②	目指すこと③
○単元テスト「知識・技能」平均80点以上8割〔中間・期末〕 ○中津市学力調査「基礎」全国平均以上〔年間〕	○単元テスト「思考・判断・表現」平均80点以上8割〔中間・期末〕 ○中津市学力調査「活用」全国平均以上〔年間〕	○「学校が楽しい」と答える児童9割〔学期・年間〕 ○「自分たちの生活や学習の目標を見直し、自分の言葉で振り返ることができた」と答える児童8割〔学期・年間〕
そのために絶対やること①	そのために絶対やること②	そのために絶対やること③
○朝の時間、放課後、授業時間(単元の間、最後を含む)等で個別指導を徹底する。(やりなおしの徹底) ○表現するための語彙の習得のためにドリル学習を丁寧におこなう。(やりなおしの徹底) ○主体的な学習、やりがい感の醸成	○自分の考えを筋道を立ててアウトプットする場を単元の中で必ず設定する。 ○ふりかえりを大切にし、自分の思考や付いた力を言語化させる。	○学習、生活の目標を持たせ、振り返りを行う。 ○週1回以上の人間関係づくりプログラムの計画を立て、小楠ハッピータイムで実施する。

【めざす学校像】

キーワード【みんなが楽しい学校をみんなで創る学校】

学校	家庭・地域
多様な子どもが、クラスの仲間とともに活躍・成長・挑戦できる学校(支持的風土が醸成される集団づくり)	児童の姿、職員の姿、日々の授業で勝負する学校 家庭・地域との協働による社会に開かれた学校(コミュニティスクールの推進)

【めざす教師像】

キーワード【学び続ける】【愛情】【信頼】

学び続ける教師	愛情を持った教師	信頼される教師
様々な変化にも前向きに取り組み、教職生涯を通じて学び続ける教職員	一人ひとりに寄り添い支援する、豊かな人権感覚と教育的愛情を持った教職員	児童・保護者・地域から信頼され、それぞれの強みを生かしチームで対応する教職員

【学校経営ビジョンの重点】

- ①わかる・できる・楽しい授業にみんなでチャレンジ(評価規準8割達成)
- ②保護者・地域・教職員がつながりともに成長を喜び合う

